

第1期 ファミリービジネス経営革新プログラム 申込書

お申込日: 年 月 日

貴社名	ふりがな	区 分	りそな総研会員 ・ 一般
		会員番号	
所在地	〒	TEL	
		FAX	
代表者名		URL	
業 種	(具体的にご記入ください。名簿に記載致します。)	お取引店	支 店

※受講料のお支払いは、りそな総研会員の方は入会時にご選択いただきました方法、一般の方は、お振込みとなります。  
 ※参加をキャンセルされる場合は、2019年3月8日(金)17:00までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは受講料の半額、開催日以降のキャンセルは受講料の全額、をいただきますので、ご了承ください。

ご参加者プロフィール

氏 名	ふりがな		
所 属		役 職 (担当業務)	
受講票 送付先	*上記所在地と異なる場合、必ずご記入ください 〒		
E-mail	(事務局からの毎回のご案内に使用いたします。)		
生年月日	(西 暦) 年 月 日 (満 歳)	社長との ご 関 係	例:社長の長男、社長の娘婿、従業員

ご参加者同士の交流を進めるため、本セミナーの主催者が名簿を作成し、参加者・講師・関係者に配布することに同意いただきたく、ご署名をお願いします。  
 \*名簿記載項目 (①会社名 ②役職 ③氏名 ④業種 ⑤会社住所 ⑥会社電話番号 ⑦お取引店)

**(ご参加者が自署ください)**

個人情報(名簿作成)同意欄  
 個人情報等の取扱いに関して「私は下記の事項を確認、同意の上、申込みをします」  
 ※本件お申込みにより得た「お客さまの個人情報等」は、りそな総合研究所が、りそな銀行、埼玉りそな銀行(本セミナーの共催者)と共有いたします。  
 ※本件お申込みにより得た「お客さまの個人情報等」は、本セミナーの開催・運営に関する事項、および、本セミナーの主催者によるお客さまへの各種ご案内・ご提案に利用させていただきます。それ以外の目的で利用することは一切ございません。  
 ※なお、各社のプライバシーポリシー等は、以下URLをご確認ください。  
 りそな銀行([https://www.resonabank.co.jp/util/kojin\\_jouhou.html](https://www.resonabank.co.jp/util/kojin_jouhou.html))  
 埼玉りそな銀行([http://www.saitamaresona.co.jp/util/kojin\\_jouhou.html](http://www.saitamaresona.co.jp/util/kojin_jouhou.html))  
 りそな総合研究所(<https://www.2rri.co.jp/kojin/index.html>)

当 社 使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料 円	作成日 /	発送日 /	同・別
------------	-------------	-------	-------	-------	-------	-------	-----

お問合せは、りそな総合研究所までお願いいたします

電話 03-5653-3787 / FAX 03-3699-6629・6729

(会員・研修事業部 ファミリービジネス経営革新プログラム事務局 森田)

第1期

# ファミリービジネス 経営革新プログラム

主 催：りそな総合研究所 共 催：りそな銀行・埼玉りそな銀行

## 同族企業の経営者・後継者の皆様へ

平素より、りそなグループをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
 当社はりそなグループの一員として、中堅中小企業の経営者の皆様が抱えている様々な経営課題に対して、適切なソリューションを提供できるよう、全力で取り組んでおります。

その中でも「事業承継」については、中小企業庁が今後5年程度を事業承継支援の集中実施期間とし、事業承継税制が拡充されるなど、急ピッチの対策が国を挙げて進められています。  
 中小企業のお客様約50万社とお取引させていただいている「りそなグループとしても、ファミリーによる承継(親族内承継)」でビジネスを永続させていくことがとりわけ重要と考えており、円滑な事業承継によって皆様の事業の永続化を支援していきたいと考えております。



また、複雑で非連続に変化する経営環境下では、事業を持続させていくことが難しくなっていることも事実です。そのような中、同族経営の強みや特徴を活かしつつ、後継者がリーダーシップを発揮し、環境の変化に対応した経営革新にも取り組むことが求められています。

「変化」や「革新」を経営理念や社是に明確に位置づけ、企業文化として挑戦し続ける同族企業が存在します。一方で、ファミリーの保守的な姿勢が革新や挑戦を阻んでいる例も散見されます。経営革新を進める上では、ファミリーの理念や組織文化をはじめとする「一族価値」を高め、ファミリーの中で浸透させることが大変重要となっています。

りそな総合研究所では、ファミリーとビジネス双方の課題を統合的に解決しながら自社の強みや特徴を活かし、経営革新へ取り組んでいくことがビジネスの永続化には不可欠であると考えております。

次世代の経営について“一族内のコンセンサスを得たい”、“自社の強みや特徴を再認識し、経営革新を図りたい”等、ファミリーとビジネス双方の課題認識をお持ちの方に最適なプログラムとなっています。ぜひご参加ください。

りそな総合研究所株式会社 代表取締役社長 水坂智晶

## 実施概要

開催時期	2019年4月～2020年3月 各月平日1回 全10回 (8・12月は休講)
募集人員	定員 12名 *交流の密度を高めるため少人数制としています。 *同族企業の経営者・後継者を対象としています。
募集期間	2018年10月～2019年2月末日 *募集人員に達した場合には、募集期間中でも受付を終了することがあります。
受講料	りそな総研会員 1,080,000円、一般 1,200,000円 (テキスト代、参考図書代、懇親会費込み、消費税別) *第3回の視察集合場所(JR岡山駅を予定)の交通費は自己負担となります。 *期間中(2019年4月～2020年3月までの間)に消費税率の引上げがあった場合、対象期間の差額相当分(講義日数割)を別途申し受けます。

# 「ファミリービジネス経営革新プログラム」

## 特 徴

### ①対象者はりそなグループのファミリービジネス経営者、後継者

受講生のつながりを重視し、密度の高い交流を少人数制で実施します  
 受講生はお互いに生きた事例として学びあっていただきます  
 プログラム受講後は、第1期生として、第2期以降の受講生と交流いただく場も  
 ご用意させていただく予定です

### ②「ファミリービジネス」に特化したプログラム

「ファミリービジネス」の特徴やガバナンス手法を理解することで、  
 自社の強みや弱みを再認識いただけます

### ③「ファミリー」と「ビジネス」双方の課題を統合的に解決

「争族」を事前回避し、「一族価値」を高める具体的な仕組み・手法を理解いただけます

## 成果物

### ファミリービジネス革新計画の発表

将来に向けて「一族価値」を高めつつ  
 「経営革新」を目指すためのプランを  
 発表いただけます



## 特 典

### ①個別相談

セミナー開催中は、ご希望により参加者個別の家族問題・財産問題・事業の諸問題について、講師陣とりそなグループのコンサルタントが対応します

### ②第1回 特典

第1回の講義は、ご希望により「親子」で聴講できます

## 年間プログラム

## 会 場 トラストシティカンファレンス・京橋 STUDIO3 (第3回は除く)

回・開催日時	テーマ	内 容
2019年 第1回 4月16日(火) 10:00~17:00 懇親会 17:15~19:30	ファミリービジネスの特徴 ~同族経営は、なぜ強いのか~ *本講のみ「親子」での聴講ができます。	(1)プログラム全体のガイダンス (2)参加者自己紹介:参加者自社紹介・自身の学習目標 (3)講義:ファミリービジネスの経営の特徴と課題
第2回 5月21日(火) 10:00~17:00	Ⅰ ファミリービジネスとは	(1)講義・ケーススタディ (2)グループディスカッション (3)ケース事例と比較した自社の課題抽出
第3回 6月7日(金) 13:00~17:00 懇親会 17:15~19:30	ファミリービジネスの実例視察 *企業訪問:小橋工業株式会社(岡山市) 創業1910年。耕運爪、トラクター用ロータリー等、農業用機械・部品の製造・販売 「農家の手作業を機械に置き換える」を事業理念に革新を続ける100年企業	(1)経営者講演 (2)現場視察(工場見学、社員ヒアリング) (3)グループ討議 (4)フィードバック、意見交換
第4回 7月16日(火) 10:00~17:00	Ⅱ ファミリーを いかに統制するか	ファミリーガバナンス① ・ファミリーガバナンスの必要性について、現状分析や具体的なガバナンス手法を学ぶ ・財産管理の基礎知識も学ぶ
第5回 9月17日(火) 10:00~17:00	ファミリーガバナンス② ファミリーガバナンスの具体的方法論として、ウェルス・マネジメント(事業と個人資産の統合的管理)を理解する。	(1)ファミリーガバナンスの重要性 ①ファミリーのトラブルがビジネスを潰す 事例 ②ファミリーガバナンスの現状分析 (2)ファミリーガバナンスの具体的方法 ①家族憲章 ②ファミリーオフィス (3)ファミリーの資産保全と個人のライフコース ①プライベートバンキング ②人生100年時代のライフコースを考える
第6回 10月15日(火) 10:00~17:00	Ⅲ 自社の課題を 財務から見きわめる	ファミリーガバナンス③ ファミリーガバナンスの具体的方法論として、ウェルス・マネジメント(事業と個人資産の統合的管理)を理解する。
第7回 11月19日(火) 10:00~17:00 懇親会 17:15~19:30	ファミリービジネス分析の基礎① ~経営者視点でのファイナンス集中講座~ ・ファイナンスの基礎知識の習得	(1)コーポレートファイナンスの基礎 (2)事業ポートフォリオ分析 (3)競争力分析
第8回 1月21日(火) 10:00~17:00	ファミリービジネス分析の基礎② ~自社の課題分析~ ~経営革新への方向性検討~	(4)自社の課題分析と経営革新への方向性
2020年 第9回 2月18日(火) 10:00~17:00	Ⅳ ファミリービジネスの 価値を高め革新に導く	変革へのリーダーシップと組織改革 企業変革におけるリーダーシップの考え方、ベースとなる「一族価値」について参加者それぞれで考えていただく
第10回 3月17日(火) 10:00~17:00 懇親会 17:15~19:30	ファミリービジネス革新の現代的視点 ~デジタルビジネストラנסフォーメーション(DX)~ ・新しいビジネスプラットフォーム戦略のあり方を考える	(1)「一族価値」とは? (2)「一族価値」に基づく企業文化の醸成 (3)自社のファミリービジネスにおける一族価値(発表)
	ファミリービジネス革新プラン発表会 学んだことをベースに自らのファミリービジネスを深化させる 経営革新プランを発表	(1)「第3のプラットフォーム」(クラウド・ビッグデータ・ソーシャル技術・モビリティ技術等)を活用した破壊と価値創造 (2)「第3のプラットフォーム」を後押しする技術 IoT、AI、ロボティクス、AR/VR、3Dプリンティング (3)デジタルビジネストラנסフォーメーション(DX)による経営革新 (4)早稲田ビジネススクールの専門教授によるゲストレクチャーと質疑応答
		(1)発表(1人30分) (2)質疑応答(10分) (3)講師フィードバック(5分)

\*IMD: International Institute for Management Development: International Institute for Management Development, 国際経営開発研究所、スイスのローザンヌに本拠を置くビジネススクール。

## 講師陣

### メイン講師



プログラムコーディネーター

米田 隆氏  
よねだ たかし

早稲田大学 商学大学院 ビジネス・ファイナンス研究センター 上級研究員(研究院教授)

1981年早稲田大学法学部卒業/1985年米国フレッチャー法律・外交大学院修士号取得(国際金融法務専攻)  
 1981年(株)日本興業銀行入行  
 1991年GLA設立、代表取締役就任、1999年PWM日本証券株式会社(旧LPL日本証券)会社代表取締役、2007年現職復帰。  
 公益社団法人日本アナリスト協会プライベートバンキング教育委員会委員長、(株)グローバル・リンク・アソシエイツ(GLA)代表取締役  
 資産・事業承継、新規事業投資、資産運用、法人・個人を統合したファイナンス戦略の立案、ファミリービジネスまで、幅広く講演・コンサルティング・研究に従事している。

### ゲスト講師



【第4回登壇】  
大澤 真氏  
おおさわ まこと

株式会社フィーモ代表取締役

1981年慶應義塾大学経済学部卒業し、同年日本銀行入行。国際通貨基金(IMF)へ出向し、ロンドン事務所次長、金融市場局金融市場課長、那覇支店長等を歴任。  
 2006年プライスウォーターハウスクーパース入社。ファミリービジネス、事業再生担当パートナーを務める。2012年より現職。金融庁、内閣府等での公職や社外役員も多数歴任。  
 代表を務める株式会社フィーモでは、ファミリービジネス向け事業継続支援を事業の1つに据え、家族憲章の作成、家族会議の運営、ファミリーオフィスの構築等を実務的に支援している。



【第5回登壇】  
大石 篤史氏  
おおいし あつし

森・濱田松本法律事務所・MHM税理士事務所  
パートナー弁護士・税理士

1996年東京大学法学部卒業、1998年弁護士登録。2003年ニューヨーク大学ロースクール(LL.M.)卒業、2004年ニューヨーク州弁護士登録。2006年税理士登録(2015年再登録)。ウェルス・マネジメント、M&A・組織再編、税務を主要取扱業務とする。ウェルス・マネジメントに関しては、事業承継等の法務・税務について総合的なアドバイスを提供しているほか、税務調査対応・不服申立ての代理を務めている。



【第9回登壇】  
川上 智子氏  
かわかみ ともこ

早稲田大学 大学院経営管理研究科 教授

大阪大学卒。精密機器メーカー勤務後、神戸大学で博士号取得、関西大学に着任、2015年より現職。2016年早稲田ブルー・オーシャン戦略研究所設立。ワシントン大学(アメリカ)・INSEAD(フランス)・南洋理工大学(シンガポール)の客員研究員を歴任。Journal of Product Innovation Management編集委員。日本マーケティング学会理事。2006年日本商業学会賞・日本経営学会賞を受賞。2017年アジア・マーケティング研究者トップ100に選出。